

小型バーナー併用管状炉燃焼試験

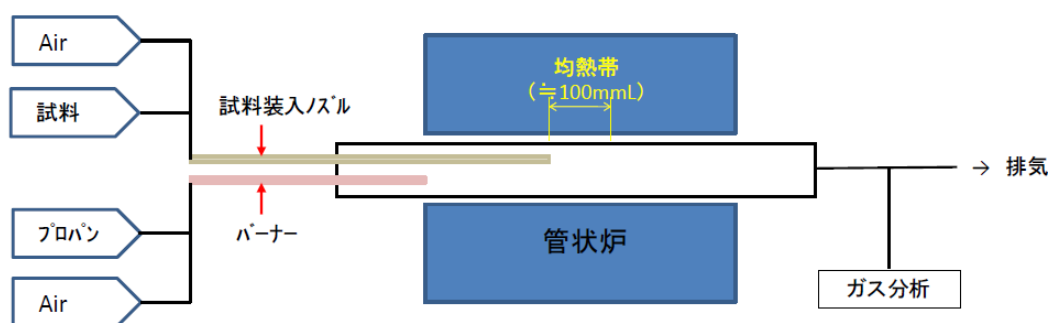
液状試料の燃焼試験を実施いたします。

小型バーナーを併用した管状炉による燃焼試験

燃焼試験で使用される管状炉は外熱式のため、燃焼性の悪い試料には熱量不足となり試験に適さないケースがあります。当社では管状炉に小型バーナーを併用することで熱量不足を補い、廃液やスラリー等液状試料の燃焼試験を実施いたします。

試験装置の概要

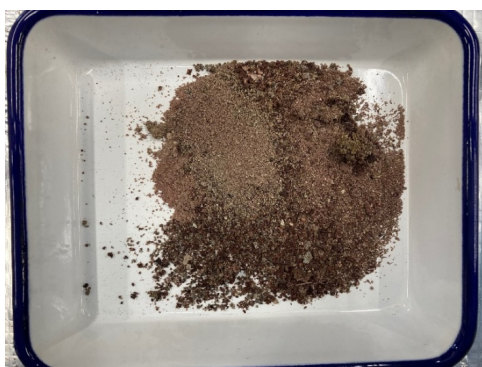
管状炉（炉心管：内径50mmφ石英管）にプロパンバーナーを追加し、管状炉温度、プロパン流量、空気流量、試料量などを調整しながら燃焼試験を実施します。また、燃焼排ガスも分析できます。



試験装置概要図

試験例

スラリー状試料を1100℃の管状炉内に5時間連続供給を行い燃焼させた結果、バーナーを併用することで未燃残渣が減少しました。



未燃残渣（バーナー無）



未燃残渣（バーナー有）

試験例

- ・廃液、スラリー等の液状試料を対象とします。
- ・お客様の要望に合わせて試験装置をカスタマイズし、評価試験を行います。
- ・上記以外にも対応可能な試験がございます。お気軽にご相談ください。